



氷見ロータリークラブ

2022～2023 年度会報



氷見ロータリークラブ会長就任挨拶

2022～2023年度

氷見ロータリークラブ

会長 山本 貴史

この度、氷見ロータリークラブの第54代会長に就任させて頂くことになりました。光栄に存じますとともに、その責任の重大さを感じ身の引き締まる思いでございます。

皆さまご承知の通り、新型コロナウイルスの感染拡大により社会生活が大きく制限されるなか、当クラブにおきましても例会の取消や委員会活動の停止を余儀なくされる事となりました。会員の方々のクラブへの思いも同じ様に途切れてしまわないかを一番心配しているところです。このような時こそ「会員相互のモチベーションを維持することが最重要である」と考え、新型コロナウイルスの感染防止に努めながら可能な限り例会を開催して、会員相互の結束を損なうことの無いよう運営してまいりたいと思います。会員各位のご指導とご協力をお願い申し上げます。

2022-2023年度の国際ロータリー会長は、カナダ、オンタリオ州のジェニファーE.ジョーンズさんです。115年に及ぶロータリーの歴史で初の女性会長となります。

テーマは「イマジンロータリー」です。イマジンとは、ジョンレノンの歌にありますように「想像してみてください」ということです。ポリオのない世界。安全で平和な世界。世界の子供達が文字を読める世界などを想像してみてください。そのために、ロータリーすべての会員が、個人、クラブ、地区として、多様性、公平さ、インクルージョンへの取り組みを実践することを奨励されています。

また、2610地区の黒川伸一ガバナーは、「ロータリーと共に」のテーマを掲げ、各クラブの満足度を調査し、問題点があれば解決策を地区がクラブと一緒に問題点を模索し行動をおこすとおっしゃっております。

コロナ禍において、なかなか終息が見えない状況の中で、今後の舵取りが難しく予定通りに活動していけるかわかりませんが、昨年からはじめた虻ガ島の清掃奉仕活動や芝桜の植栽活動の持続を中心に対外的な活動に取り組んでいきたいと思っております。

どうか一年間よろしく願い申し上げます。